

「第5期豊橋市地域福祉計画（案）」についての意見募集結果

1. 意見募集期間

令和8年1月26日（月）～令和8年2月25日（水）（必着）

2. 意見提出者数

個人 3人

3. 意見提出数

17件

4. 意見等の概要と市の考え方

寄せられた意見の内容及び意見に関する市の考え方は以下のとおりです。

| 番号 | 意見の内容 | 市の考え方 |
|----|--|------------------------------|
| 1 | p55 チームオレンジ事業ー長寿介護課だけでなく障害福祉課とも連携して障害のある高齢者、視覚障害聴覚障害者も含めた仕組みをつくっていただきたい | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 2 | p56 さくらピア指定管理事業 建物が老朽化し設備に不安要素が多いので、建て替えやあいトピア、桜ヶ丘公園、さくらピアの福祉ゾーンのデザインの一新などを視野に入れた計画を立てたらいいのではないかと思う。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 3 | p58 福祉避難所に関する事業ー市内に複数箇所ある福祉避難所について現状把握をし収容人数、運営者、などの研修を開いてほしい。感染症や、移動距離などを配慮し、コロナ以来分散避難を奨励しているがその具体的なノウハウなども市民に提案したらどうか。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 4 | p60 シニアスポーツの振興ースポーツの種目としてゲートボール、グラウンドゴルフ、ペタンクが挙げられているが、ボッチャ、モルックも障害者や高齢者が取り組みやすい | 今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。 |

| 番号 | 意見の内容 | 市の考え方 |
|----|--|----------------------------------|
| 5 | 鑑賞サポート付き上演の実施ー豊橋市内の映画館と連携してハロームービーに対応している映画の紹介を文化課でも積極的にPRするなどの姿勢が欲しい | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 6 | p 6 0 部隊手話通訳付き作品の創造発信ーぜひ実施して障害のある人もない人も舞台芸術に楽しむ機会を作っていただきたい。数年前から取り組んでいただき感謝している。 | 「舞台手話通訳付き作品の創造発信」において、取り組んでいきます。 |
| 7 | p 6 3 参加支援事業 各課で開催している事業に聴覚障害者が参加したい場合手話通訳の予算が準備されていない場合が多い。市主催の行事は希望があった場合スムーズに情報保障が準備されるように配慮していただきたい。 | 「障害者理解啓発事業（p 4 4）」の参考にさせていただきます。 |
| 8 | p 6 6 活字等広報事業 「多言語で電子配信します」とあるので豊川市のように広報記事の一部を手話配信できるといいと思う。2025年に手話言語法ができたこともあり、豊橋市行政の取り組みとして期待する。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 9 | 意識啓発に向けたイベントの開催について いきいきフェスタは年々時間も短縮していて、普段福祉とふれあうことが少ない方にも参加してもらうために、講演などで集客していたにも関わらず、その講演もやめ、午前中までの開催に縮小し、啓発というより、福祉関係者のための集いのようになっていて、まるで意識啓発と思えない。開催時期も真夏のため、時期・もしくは時間帯など工夫が必要。学生の参加も年々減少していて、その点についても周知の方法を再検討されたほうが良い。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 10 | ほいっぷネットワークは障害者支援でも使用したい。高齢関係では使用できるが、障害関係でも使用していきたい。 | 今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。 |

| 番号 | 意見の内容 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 1 1 | 避難行動要支援者台帳の新規登録の必要性の広報が足りていないため、必要性が理解できず、登録をすすめるににくい。 必要性の広報の仕方や、登録のしやすさを再検討してほしい。 障害福祉と福祉政策と防災危機管理課がしっかりと連携してほしい | 今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。 |
| 1 2 | 障害者虐待防止事業で、虐待の通報の内容について、分析し、再発の防止につとめてほしい。しいては、虐待通報者・相談者がなぜ通報・相談したか（啓発などで耳にしたから等）分析をお願いします。 | 今後、計画を推進していく上での参考にさせていただきます。 |
| 1 3 | 障害者アートのための研究・ワークショップの開催は前期計画では具体的にどんな内容のことを開催したのか教えてほしい。まちなか絵画展などとコラボレーションし、アートを教えてもらうなどの機会があるとうれしい。 | 障害者アートに関する取り組みについては、今後進めていきます。参考意見として受け止めさせていただきます。 |
| 1 4 | 地域活動支援センターは、内容が就労継続B型事業の内容と区別がつかなくなってきました。 制度が違うにもかかわらず、利用者が目的を誤認して利用している状況があります。「居場所づくり」であることを再度確認してほしい。 市直営の地域活動支援センターはなくなると聞いているが、その後の場所の活用は福祉関係なのか知りたい。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 現時点で未定です。 |
| 1 5 | 移動支援事業は時間数はもらえてもヘルパーの人手不足で、特に土日は利用できないなどと言われることが多い。実態の把握と、不足している原因や人材不足であれば豊橋市として人材不足の解消のための取り組みや人材育成について取り組んでほしい。 | 参考意見として受け止めさせていただきます。 |

| 番号 | 意見の内容 | 市の考え方 |
|----|--|------------------------------|
| 16 | <p>総量規制について、豊橋の不足地域についての解除を検討してほしい。特に放課後等デイは各事業所の送迎可能エリアや利用者の送迎可能な学校などを聞いてほしい。</p> | <p>参考意見として受け止めさせていただきます。</p> |
| 17 | <p>「第6章 重層的支援体制整備事業実施計画」において、国の指針も踏まえ、重層的支援体制整備事業の実施体制について、福祉政策課が中心となり事業を推進していくことを明確に示すべきである。</p> <p>また、イメージ図を入れるなど、事業の全体像がわかるようにすべきである。</p> | <p>ご意見を参考に見直しました。</p> |